

令和3年3月10日更新版

令和3年3月4日

埼玉大学授業担当教員 各位

教育機構長

柳澤 哲哉

埼玉大学 令和3年度第1・第2ターム及び前期授業の実施方法について（通知）

令和3年度 第1・第2ターム及び前期授業の実施方法について、以下のとおり標準的な考え方を示しますので、授業実施にあたり、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

記

【授業時間帯】

令和3年度についても、令和2年度に引き続き、以下のとおり、80分授業、100分間の昼休みとします。

各時限 80分（第6、7時限以外）

第1時限 9：00～10：20

第2時限 10：30～11：50

第3時限 13：30～14：50

第4時限 15：00～16：20

第5時限 16：30～17：50

第6時限 18：00～19：30

第7時限 19：40～21：10

【授業実施方式】

令和3年度 第1・第2ターム及び前期授業の授業実施方式（対面か、オンラインか、組み合わせか）について、以下のとおり示します。

1. 完全対面方式

従来通り、完全な対面授業として実施する方法です。

○学生への配慮について

基礎疾患等を抱えている等、登校が困難となる特別な事情を抱えている学生への配

慮については、学生本人が配慮申請を行い、対応する仕組み（参考：[埼玉大学における障がいのある学生支援（在学生の方）](#)）が従前から別途存在するため、学生からの配慮申請があった場合、これにより対応いただくことになります。

○対面授業の継続が困難な場合のオンライン授業への切り替えについて

濃厚接触者となった等の事情から、対面授業の継続は困難であるが、オンライン授業の実施は可能な場合、Zoom等のWeb会議システムを用いたリアルタイム方式に切り替えていただくことが可能です。

2. ハイフレックス方式

受講学生を、対面授業に参加するグループと、Web会議システム（Zoom等）を利用したリアルタイム方式でのオンライン授業に参加するグループに分け、教室での密を避けながら実施する方法です。

対面授業に参加するグループの決定方法については、以下のとおり、学籍番号の下3桁の数字の奇数、偶数によって分けることとし、このルールは全学で統一的に運用されるよう、学生に周知することとします。

例：21XX001 奇数グループに所属

21XX002 偶数グループに所属

【対面参加日】

期間	月	火	水	木	金
4月12日～16日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
4月19日～23日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
4月26日～5月7日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
5月10日～5月14日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
5月17日～5月21日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
5月24日～5月28日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
5月31日～6月4日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
6月7日～6月11日	第1ターム試験期間				
6月14日～6月18日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
6月21日～6月25日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
6月28日～7月2日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
7月5日～7月9日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
7月12日～7月16日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数
7月19日～7月23日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
7月26日～7月30日	奇数	奇数	偶数	偶数	偶数

8月2日～8月7日	第2ターム試験期間
-----------	-----------

※第1・第2ターム連続で第1タームの試験期間中に授業を実施する場合、以下のとおりの割り振りとなります。

6月7日～6月11日	偶数	偶数	奇数	奇数	奇数
------------	----	----	----	----	----

※対面授業への参加については強制することはない（対面参加に当たっている学生が、オンラインで参加した場合でも、欠席扱いにしない） ください。

3. オンデマンド方式

WebClass 等を利用して、講義動画や、授業資料を学生に配信し、学生は動画を視聴したり、資料を用いて学習することで実施する授業形態です。

オンデマンド型授業には、①時間割の曜日時限の指定があるもの、②時間割の曜日時限から外れるもの、の2種類があります。基盤科目のオンデマンド授業は②となりますが、専門科目は開講部局によって異なります（ご不明の点は開講部局の担当者までお問い合わせください）。

また、②については、担当の先生方が「標準的な履修曜日」を設定いただき、シラバスに明記いただくようお願いします。なお、時間割から外れる前に、当初予定されていた曜日がある場合、それを標準的な履修曜日として設定いただいて構いません。

以上を踏まえつつ、上記2つどちらのパターンでも共通する事項として、以下の点をお守りくださいますようお願いいたします。

○教材の公開について

オンデマンド授業の教材（動画や資料）の公開については、時間割の曜日時限の指定がある授業については、指定された曜日時限の開始前までには、必ず公開するようにしてください。時間割の曜日時限から外れている授業については、標準的な履修曜日の遅くとも前日夜までには公開するようにしてください。万が一教材の公開が遅れる場合、受講学生に確実に周知してください。

※授業開始当初から、授業終了までの教材が準備されている場合、当初からすべての教材を公開することを妨げるものではありません。

○教材の実行可能期間について

オンデマンド授業は、履修時間割上、指定された曜日時限があっても、それにとらわれずに、都合の良い時間帯に受講できることが、学生にとって大きなメリットとなります。とはいえ、学期末にまとめて動画を視聴したり、教材を参照することは学習効果の観点からも望ましくないため、学生には、「定められた曜日時限（時間割の曜日時限の指定がある授業であれば、その曜日時限、時間割の曜日時限の指定が無い授

業であれば、担当教員が示す標準的な履修曜日)の数日～1週間以内に受講する」ように指導してください。その際に、後でまとめて受講することを禁止するため、教材の実行可能期間を設定されることをお考えの方もいらっしゃると思います。その場合、以下のルールを守って設定をお願いします。

オンデマンド教材の実行可能期間を設定する場合、教材を公開してから、最低3日間は実行可能期間を取ることとする。

令和3年度のオンデマンド授業においては、「学内での密の発生を避けるため、学外（自宅や下宿）である程度の余裕をもって受講できるようにする」ことが非常に重要ですので、上記ルールを必ずお守りください。

○試験の実施について

1. 基盤科目のオンデマンド方式の授業は、レポート等にて成績評価を実施してください。
2. 専門科目のオンデマンド方式の授業で、対面での試験実施を希望する授業科目がある場合には、原則として6時限又は7時限にて実施してください。もしくは、開講学部・研究科で試験実施教室を調整のうえ、時間割どおりの時間帯で実施することも考えられます。いずれにせよ、学生への試験実施日時、試験実施教室に関する周知は、WebClass等を活用しながら、確実に行うようにしてください。

以上

【本件担当】

学務部教育企画課 大森、杉田

内線 3262、4803

e-mail sokikaku@gr.saitama-u.ac.jp